

算数科 小学校3年

単元名 **べつべつに、いっしょに**

本時の目標

加法と乗法を組み合わせた問題を「まとまりを考えて」解く。

本時の流れ (第3時)

前時の「算数作文」を聞き、2通りの考え方で解いたことを想起させる

問題を読んで、今日はどんな考え方で解くのがよいのか考えさせる。

【目標】

習ったことを生かして工夫して解こう。

話し合いの場面では、自他の考え方の相違点や共通点をはっきりさせながら、考えを深めさせる。

事前のアンケートで自己決定したコースに分かれて、自力解決をさせる。

アンケートは、こちら

CLICK

学習の進め方を提示し、児童に見通しを持たせる。

自力解決 (3コース設定)
「先生と一緒に」 「友達と相談しながら」 「自分の力で」

【自力解決】コース別に自力解決する。

「先生と一緒に」
○小黒板のまわりに集まって、問答しながら考え、自力解決ができそうになったら自分の席に戻り自力解決をさせる。

「友達と相談しながら」
○ヒントコーナーも活用しながら自分達で自力解決をさせる。

「自分の力で」
○自力解決ができれば、チャレンジ問題にも挑戦させる。

話し合い
集団解決で自他の考えを比べながら話し合わせる。

- 1 自他のよいところや工夫しているところを発表させる。
- 2 分かったことを発表させる。
- 3 相違点や共通点を発表させる。
- 4 学習を通して、成長したことを発表させる。

板書は、こちら→

CLICK

【集団解決】

小黒板を使って、3人の児童が前で自分の考えを説明する。

ハンドサインを手がかりに指名し、よいところや工夫しているところから解決の手際よさや活用場面を見いだすように教師がコーディネートする。

進級式の練習問題をし、習熟を深めさせる。
「算数作文」を書き、思考過程を振り返らせる。
次時の予告を聞く。

まとまりを考えて解くことよさに気付かせる。

【練習】

「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」問題に挑戦する。

【算数作文】

自分の思考過程を振り返り、考え方の深まりを書く。

相互評価

- ・話し合いの場面や振り返りにおいて、他者の考えを尊重しながら自分の考えを深めようとしている。(相互評価)
- ・「算数作文」の記述におけるキーワード：○「自分の力で解けたよ」◎「自分の考えと友達の考えを比べながら話し合ったよ」「学習したことが使いそうだな」

HOME

単元の流れへ

評価問題

CLICK

詳しい指導案はこちら